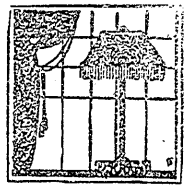


刊日七拾月貳拾



定価 一冊五銭 一月五拾五銭 半年二百五拾五銭 一年五百五拾五銭
 発行所 常盤寄目新聞社
 印刷所 常盤寄目新聞印刷株式会社



傳明に訊く
座談會

○ 小津安二郎に對する御感想は。

鈴木 小津君はトッキーを作つてゐないので、現在トッキーを作らない小津君を僕は批評できないな

○ 蒲田が製作させないんぢやないですか。

鈴木 いや、そんなことはないでせう。

D 小津自身が作らないんだよ。

鈴木 何時までも無聲映畫ぢやないんだからトッキーを撮るべきなのではないか。『浮草物語』などひどいなア。

○ 「出来ごころ」はよかつ



話のカシハ (二) 郎太卯原市 師醫

本病は人より人に傳播し或は空氣の媒介によりて傳播するのであります。一家族に於ては其小兒の一人が本病に罹るとき、たとひ患兒を隔離するにも通常其

たです。この地方には餘りに難解だつたらしいが。

鈴木 「出来ごころ」は僕も良いと思ひました。だが東京でも一般觀客には受けませんでした。たゞ一部の映畫批評家が取上げて問題にしただけで。小津安二郎は或る意味で蒲田の看板ですね。蒲田にも一人位こふいふ監督もあつて良いのでせう。藝術的にゼロな作品でも興行的に好成绩を納める監督もある。一面また小津安二郎のやうに興行的に不成績であつても、藝術

同胞に感染するのであります。本病は管に發しん期に傳染するばかりでなく、潜伏期及前驅期に於ても亦感染いたします。病毒は患者の體外に於ては永く生存し得ざるもので、健康者若しくは器具によりて、感染するが如き、間接傳染は稀なる様であります。ハシカは諸種の傳染病の如く、一回之に罹るときは多くは免

民的悲哀といつたあふした境地にのみ執着を持つてゐるといふことは僕達として物足りぬ感じがしますね。

鈴木 何んと言つても蒲田疫性となるのであります。又稀には永年の間に二回若しくは三回之に罹るものもあります。

本病は都會に於ては散在性に來ることがありますけれども、多くは流行を現はし時としては大流行をすることがあります。本病は冬期及春期で夏期及秋期は餘り多くはありません。流行の持続は平均四ヶ月乃至六ヶ月に涉ります。

では島津保次郎が量的にも質的にも一番良い仕事をしておられますね。

丹野齒科醫院

丹野 淳 夫
平・田町

有給外務員數名募集

一、廿五才以上 經驗の有無を不問男女數名 固定給の外旅費支給す 御希望の方は履歷書持參來談を乞ふ (明治十四年創立) (保險の開祖)

明治生命保險株式會社
事務所 平野 康
小野 勝
平野 仲町

玉屋洋品店
平町四町通電話六五六番

正札堂のラジヤ

製品大賣出し

十二月十五日より粗品進呈

黒メルトントンビ 五、六〇
モテリ外套 二、二〇
同 三、五〇
オーバ 三、九〇
上等 オーバ 五、五〇
黒純毛ラジヤ 八、五〇
同 ラクダコート 九、五〇
婦人コート 三、九〇
スコッチセビロ 一、〇〇
女子色マン 一、九〇
三ツ組 一、二〇
トビ襟毛 五、〇
上等 コール天ズ 一、二〇
皮 一、二〇
上等 トンビ 一、〇〇よりベロアー 二、〇〇より
三ツ組セビロ 一、五〇より
一、〇〇より
三、〇〇まで

▽其外色々取揃てあります。△

●七五三御祝着。通學用金釧 外套特賣!

平町四丁目(停車場通り)

正札堂洋服店

電話 四三六番

昭和十年亥年
新年エハガキ賣出し

實用向年賀狀
モダン向年賀狀
趣味向年賀狀
各種豊富

少年少女向年賀狀
年賀狀はお早く……

新版俳優プロマイド及び額畫各種
これは便利な

年賀狀印刷器

どんな人にも手軽に刷れて
無駄のない實用品です……

附屬品一揃付 金三十錢
ゼヒ御利用下さい。

平野前 いづみや玩具店

平町(電話二四三番)

川井内科診所

川井 安子

平市建設の工作進む

けふ隣接村首脳部を招き

部落併合の下相談

答申に響く是非如何?

「大平市」建設の大旗の下に突進する大業——平町都市計画は過般市制施行調査會などを設置して益々その理想に近づきつゝあるが平町の隣接地内郷、飯野、神谷、平窪、好間各村の併合豫定部落に對してはさきに内務大臣から併合可否の諮問があつたので各村ではこれが答申のため近く村會を招集して是非の態度を決定することになつたが平町では併合工作第一階程としてけふ午前九時から町會議事堂に隣接五ヶ村の村長、村議區長ら六十餘名を招き縣都市計画地方委員橋本技手臨席して都計内容の質疑應答を行ひ詳細なる説明をなしたが次いで午後からは座談會に形式を變へて續行懇談的に内容を検討するとこゝろあつたがこの準備工作の結果各村の答申に如何なる反響をもたらすか興味ある問題として注目されてゐる

常春の磐城へ

凶作民雪崩込む

平職紹の扉を叩いた人々 十一月以降で五十五名

凶作民は雪崩れ込む——不景氣知らずの常磐炭田を控える石城の天地は正に凶作民の温床として今續々と凶作地を捨てた人々を吸収してゐるが去十一月以降平職業紹介所の門戸を叩いて救ひを求めた人々は本縣内で伊達郡八、南會津、石川、田村、信夫、大沼、双葉、安達各一名、合計十五名を始めとして山形二十八、新潟十、栃木、岩手各一、合計五十五名の

高麗橋を中心として

眞木翁の懐古事談

一時に九名師範入、平町の勢力を誇る、八年七月に入つて四番中學校が出来、次第に生徒を收容した、父は九年六月に學區取締りを辭し、之と共に中學の教師となり、引續き師範學校の教授をも擔當したが、此間九年八月には警前縣は福島に合併せられ

新米出廻つて 米價下る

なほ漸落氣配濃厚、平穀物検査所管内の米は最近いよ／＼新米の出廻りとなつたので政府公定相場

多きに達しこの他にも各紹介所からの連絡、文書等に依る求職者も十數名に上つてゐるが之等の求職群の就職状況を見ると採炭夫が

流石に 大多数を占め

磐炭の十八名を筆頭に合計

一萬圓を突破

第一校の児童貯金 平第一小學校では来る二十四日現在で全校児童の貯金高を調査するが同貯金は大正三年の御大禮記念事業として生れたもので昨年度末現在一萬四千三百八十八圓五十九錢(二人當り九圓七十錢)の巨額に上つて居るが今年

歳晩も押迫つた昨今

毎日數名の「救を求むる人々」が同所の扉を叩いて

お百姓は大食漢

平町役場の調査に見る

お百姓は御飯を幾ら喰ふか? 飯米不足の聲を今この興味ある問題を調査した平町役場農務課の統計に依れば町内の農家

米作農家 一五七世帯 (家族八九五)米作をせざる農家一五世帯(八十五名)

に就て調査したところ一戸平均一ヶ年の食用米は七石八斗で一般の家庭に比し三石六斗多く一般に農民は大食漢であることが判明した

歳末用の 荷が激増

平驛忙し

平驛の小荷物取扱所は最近歳末用仕入商品、贈答品等の客車便小荷物が激増し同所一ヶ月の平均取扱ひ發送三百箇到着、中繼各二百五十箇はづれも五割方増加し更に押迫ると十割以上の激増を豫想されて居るので同所では此の程市内外の配達を各一名増員した外小荷物

▲一ヶ年家族の食米 最高 最低 平均 農家 六六升 六五升 七〇升 一般 五七 三三 四〇

かつた、私は北目村第一番田街小學即ち平小學校(所在地平驛前廣場より住吉屋支店の處)を下等第二級迄修めて、十一年六月から當時の平豫科校所在地同前へ入學した。此學品は中學の轉身で、數學擔當が緒形惟親さんで、他の學科は父が一切教授したものだ、此處で使用した教科書は國史概要、王代一覽、日本兵要地誌略、輿地誌略、國史略皇朝史略、十八史略、物理楷梯などといったもので、輿地誌略が、萬國地理の新

發送の注意文を配布して鐵道小荷物のサービスに努めて居る

桑園整理

郡下割當額

あす協議會

磐炭優勝

三礦對抗弓道

三大炭礦—磐城、入山、古河對抗弓道大會は十六日午前九時から平驛弓道場で舉行各礦より選士十名出場八射づつ競射した結果左記戰績で磐炭優勝した

1 磐炭四十一點 2 入山三十八點 3 古河二十四點

横山署長出福 横山平署長は事務打合せのため今朝平署常備自動車を出縣したなほ同自動車は福島市で車體検査を受ける筈

方面委員會

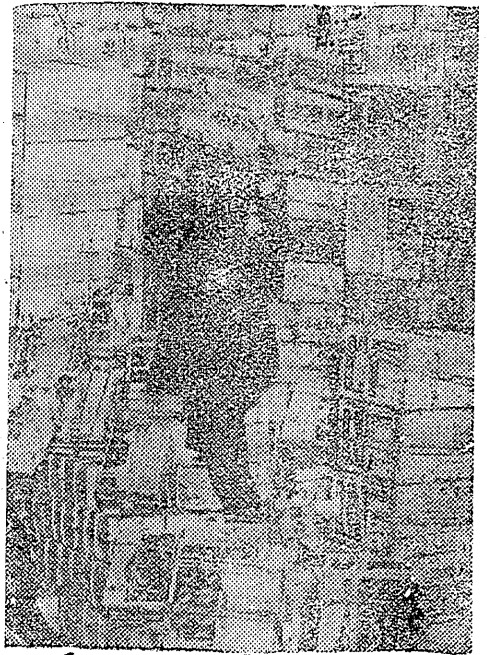
石城田村兩郡合同の方面委員會は二十四日田村郡船引公民學校に於て開催される

平町 人事 回死 命運無常幾合離、戒衣備服儘隨時 童心猶記田街道、上巒先生燕尾姿

△南町五〇 澁市ひさ(七〇)

△南町六四 私太郎氏甥高橋邦夫(二二) △鎌田八 飯村せつさん(五) △南町五〇 澁市ひさ(七〇)

山を築く歳暮の品々



仙臺遞信局長に

表彰方を具申

渡邊村後藤運轉手

〔既報〕谷間に墜落人事不省となつて居た平郵便局遞送人東海林龜吉君を救助し、遞送物を平局に届け名も告げずに立去つた奇特なトラック運轉手に就いては平局で調査の結果此の運轉手君は澤渡村丸共自動車店の後藤幸作(三〇)助手と

賞典と進級の

一二重奏に破顔

平驛の「春待つ」歡喜

平驛關係百六十八名が待ちあぐんだボーナス景氣は去る十五日に舞ひ込んで總額一萬三千八百八十六圓、大体昨年と變りなく判任官十五割、雇員十二割、傭人八割五分

云ふ近年にない大進級があり賞典進級の二重奏で年末の鐵道吏員は惠比壽顔が多

第三方面

石城第三方面 女子青

年團總集會は既報の如く二十一日午前十時より平町平館に於て開催されるが當日は各團員の意見發表後福島市教育課長天野助治氏の「成功の再檢討」と題する講演あり終つて餘興として例年通り映畫會を催す管

玄米泥御用

飯野生れのルンペン

飯野村上高久字片岡生れ住所不定無職前科二犯大和田

獲物の即席料理で

天狗連腕を語る

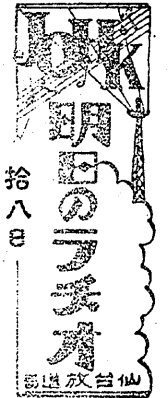
平支部の第二回競獵會

獵友會平支部第二回競獵會は二十五日箕輪村地方山野で舉行名人自由に狩獵をなし同日午後二時箕輪村成澤温泉に獲物を持ち寄つて即席料理に舌鼓を打ちながら總會並に競獵會の批評會を催す

受験兒童の

保護者懇談

平第二小學校の受験生徒保護者懇談會は今十七日午後零時半より開かれた



今夜も明日も北西の風天氣良し

今晚の部

- 後六〇〇 子供の時間 名作物語「クリスマスカロール」(二)東京放送童話研究会
- 後六二五 基礎英語講座 岡倉由三郎
- 後七三〇 講演「議會の話」法制局長官金森徳次郎
- 後八〇〇 二人漫談家庭 天氣園山口俊雄瀧澤子
- 後八二〇 小唄 金子千恵子
- 後八三五 忠臣蔵「週間

神宮月次祭

平町各小學校は今十七日の伊勢神

松飾りのトツプ

昨日から平局で平局の年賀郵便は来る廿日から取扱はれるだけに同局では昨十六日から市内松飾りのトツプを切り松飾りには「年賀はお早やく」のポスターをブラ下げて行人の注目を受けてゐる

機関車の飛火から

山林八反歩焼く

昨日植田で山火事二件 勿來町關田地内山野邊友二所有松林より昨十六日午前九時頃發火三反歩を焼失して鎮火損害三百圓、同日午後一時頃植田町東田村松林平所有杉林より發火五反歩を焼失したが損害五百圓原因はいずれも汽車の飛火ら

平職業紹介所報告

求人を求める方 回人を求める方 △鍛冶工 十八才から四十五才まで 尋卒 一日一圓位 △大工 四十才以下 學力不問給料 一圓二十錢住

明日の部

- 前七〇一 基礎獨語講座 岡本修助
- 前一〇三〇 家庭講座 「歳末年始の心得初春の諸禮式と部やかざり」村田志賀子
- 後八〇〇 管絃樂 大阪ラヂオオーケストラ
- 後二〇〇 講演「心理實

裁判所たより

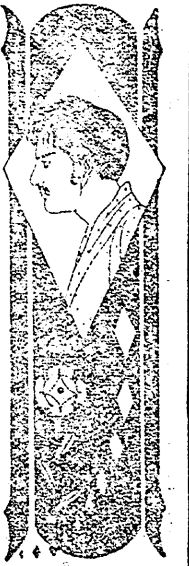
△茨城縣多賀郡平瀧町一三七生れ目下住居不定前科一犯指物大工小澤佐吉(三)が去月初旬頃植田町料理店橋本屋事驚ナカさん方外一ヶ所より金指環、金腕時計及び現金四圓六十錢在中の墓口一ヶを窃取した公判は今十七日午前九時より平區才判所に於て中島判事係りで開廷されたが事實訊問の上一先づ拘留處分に附し近く第二回公判を開廷する事にして閉廷

看護婦急派

の求めに應じます

平看護婦會

平町南町 電話三〇七番



明治太平記

(無断複製 上映及上演)

(作) 寺島征史
(畫) 野口 漣

第十四回

辻 君 (五)

「おう」
そしてその聲の主は、と
つぜん障子をあけた。

「お、」

ふたりともびつくりして
障子の内と外に釘づけにさ
れた。ことにおとわにして
みれば出迎へてくれるのは
一昨夜のあの白面の船載上
等男でなければならぬ。の
に、これはまったく雪と墨
澁紙のやうなあから顔、太
い濃い一文字眉、大きくへ
の字に結んだ口、そのうへ
に怒り肩の黒木綿紋付に兵
兒をぐる／＼巻きにしたお
そろしく武張つた壯者だつ
たので、おどろき怪しんだ
のも無理はない。

が、その武骨一片の壯者
のおどろきもこれに劣らな
かつた。あでやかなしかも
上等社會の小貴婦人として
の風格を備へてをる女が、
馴々しく訪ねてきたことが
どうしても腑に落ちぬとい
つた顔付である。

「何用あつてこれへ訪ねて
まゐつた」
やゝあつて、壯者はへの
字の口をひらいた。

「はい、あのう」
が、かんじんの一昨夜の
白面諸生の名をきいておか
なかつたため、すらくと
來意を告げるわけにはいか
なかつた。
「誰を訪ねてまゐつたな」
「は、はい。こちらの御主
人さまは？」

つて参つたな」
「はい、あのう、あたしを
その方が異人さんへお世話
くださるといふので……」
多少の羞恥をみせて、そ
つと相手の顔をうかがつた
「は、あ、異人に？……な
るほどらしやめんぢやな」
黒木綿紋付の壯者は、ち
よいと考へ込む風をしたが
「よろしい。それなればわ
かつた。とにかくこれへは
いらたまへ」
「あのう、だんなさんがお
らつしやられれば……」
「いや、よいわ。その件な
らば僕が飲込んでをる。ま
あ、入りたまへ」



「主人？あるじはおれだ」
「え」
「おれだよ。何用ぢや」
「い、え、あなたではなし
にあのう、若い紳士では
……」
「はてな、とにかく何用あ

すゝめらるゝがまゝにお
とわにははかづくりらしい
洋室へ一歩足を踏み入れた
一昨夜の室内風景と寸分か
はりがなく石油洋燈がぼん
やりともつてゐる。
「では、すぐにまゐるとし

ようか」
「はい、おねがひいたしま
す」
「らしやめん、一刻もは
やくなりたいたと申すが」
「……」
「らしやめんとは、紅毛碧
眼を相手とするのぢやぞ」
「はい、承知でございます
……」
「よろしい、では、僕がち
よいと仕度をするまでそ
れに待つてをれ」
壯者はすぐに仕度にとり
かゝつた。

◆◆◆◆◆

- ◆ 常用日記
- ◆ 懷中日記
- ◆ 特殊専門日記
- ◆ 無慮白餘種
- ◆ 新年多はがき
- ◆ 文字 はがき
- ◆ カルタ・トランプ
- ◆ 年未年始
- ◆ クリスマス
- ◆ 贈答品各種
- ◆ 和洋諸帳簿品々
- ◆ マルトモ

柴田書店
平町四丁目
電話(二二四番
電話(二三四番

耳鼻咽喉科専門

平田町 (電話六九一番)

山内醫院

醫學士 山内 亨 吉

病院完備
自炊便有

祝七五三

楽しい皆様の七五三の御祝ひが参りま
した。
お健やかに成長なされた可愛いお子
様方のお姿を記念にお寫眞に撮つて保
存いたしませう。
此のお目出度い記念を當館も御祝ひい
たさせて載く意味で且つ從來の御引立
を戴いた御禮の印迄に特に割引をいた
します。其上立派な景品を差上ります。
是非お宮参りの御歸りがけに御立寄り
下さいませ。

平町才樋小路一番地(田町大通り)
ライト寫眞館
電話五三五

七五三子供服!!

開店してまだ日の浅い……
ハヤシの思ひ切つた大奉仕
實質的高級品新型……
お祝用 男児用洋服。オーパー
お祝用 女児用洋服。オーパー
——其他——
女學生用オーパー 婦人用コート
男女通學服並にオーパー
豊富取揃て有ります
是非當店に御用命の程を……
平。三丁目角(マルトモ向)
ハヤシ洋服店
子供洋服店

井坂醫院

平町田町 電話五五九番

門 專
◆ 婦人科
◆ 產科
◆ 花柳病科
◎入院隨意

金成醫院

平鎌田町(電三五八)

金 成 忠 義

外科科 一般

上田外科醫院

平町南町
電話一九二番